

兵庫県 高校入試情報

令和7年度兵庫県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

大問1 話し合い 兵庫県「食育推進計画」 兵庫県教育委員会「学校給食の現況」 農林水産省「食育白書」
大問2 漢詩 温庭筠「商山の早行」
大問3 古文 江島為信「身の鏡」
大問4 小説 八束澄子「森と、母と、わたしの一週間」
大問5 論説文 千葉雅也「センスの哲学」

5大問構成。記号選択問題が多く、問題数も多いことが本県の特徴である。紛らわしい選択肢に惑わされないように、速く正確に文章を読み取る力が必要である。

★兵庫県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■漢文の問題の対策

例年、漢文と古文がそれぞれ独立した大問として出題されている。いずれも基礎的な知識だけでなく、しっかりとした内容の読み取りも要求される。多くの古典作品にふれて、類題にも取り組んでおくとよい。

新研究で対策！

- 「18 漢文・漢詩を味わおう」(p. 94～97)で、ポイントの確認と問題練習ができます。
- フォロー特集「しあげよう！ 古典の読解」(p. 98～99)では、古文と漢文の学習内容が身についたかを再確認できます。

■表現・話し合いに関する問題の対策

例年、大問1は話し合いをもとにした表現問題である。本年度は、会話文と複数の資料から出題された。国語の知識に加え、会話の内容を正しくとらえる力が必要となるので、さまざまな形式に慣れておきたい。

新研究で対策！

- 「26 グラフ・図表を読み取ろう」(p. 136～139)や、「27 話し合いをとらえよう」(p. 140～143)、「28 伝え方の工夫を学ぼう」(p. 144～147)などの単元で、ポイントの確認と問題練習ができます。

令和7年度兵庫県入試では、語句の知識を問う問題が出題されました。慣用句や熟語などの知識事項をおさえておきましょう！



★兵庫県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語 漢字	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう				
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●	●
		展開をとらえよう		●	●	●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう				●
		文章中の表現を味わおう				●
		話題・情報をとらえよう	●			●
		指示語・接続語をとらえよう		●	●	
		文章を解釈しよう	●	●	●	●
		理由をとらえよう	●	●	●	●
		段落構成をとらえよう				
		要旨をとらえよう		●	●	●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう		●	●	●
		古文の展開をとらえよう	●	●	●	●
		漢文・漢詩を味わおう	●	●	●	●
	詩歌	詩・短歌を味わおう		●		
		和歌・俳句を味わおう			●	
	文法	文の組み立てを知ろう	●	●	●	●
		自立語を学ぼう	●	●		
		付属語を学ぼう			●	
	表現・情報	敬語を使いこなそう				
		グラフ・図表をとらえよう				●
		話し合いをとらえよう	●	●	●	●
		伝え方の工夫を学ぼう				●
		課題作文を書こう				
		★聞き取り問題				
別の出題傾向	形式	大問数	5	5	5	5
		小問数	37	39	38	40
		記号解答	26	27	28	28
		記述式解答（漢字の読み書きも含む）	11	12	10	12

★新研究で出題した兵庫県の入試問題(令和7年度)

- p. 13大問2 (6) 漢字
- p. 121 (5) ③文の組み立て